

壁紙の品質規格と安全性

建築基準法に基づく、シックハウス対策壁紙について

建築基準法の一部改正が平成15年7月1日より施行され、シックハウス対策の規定が加わりました。「JIS規格」または「大臣認定」を取得したF☆☆☆☆壁紙は「規制対象外」の建築材料として、面積制限を受けることなく、ご使用いただけます。

全点 安全規格の基準をクリア

シックハウス対策品 F☆☆☆☆ ホルムアルデヒド等級

全点がJIS規格適合品で、シックハウス対策建築基準法の規制を受けない「F☆☆☆☆」ですから、安心してご利用いただけます。

ホルムアルデヒド放散量の試験結果	JIS A 6921の基準値：0.2mg / L 以下 試験結果：0.2mg / L 以下 (もしくは検出されず) ホルムアルデヒド等級：F☆☆☆☆
------------------	--



SV規格
Standard Value
(壁紙製品標準規格)

快適・健康・安全に配慮した製品を供給することを目的として壁紙工業会によって制定された自主規格です。



JIS 適合品
JIS規格 (壁紙：JIS A 6921)
Japanese Industrial Standards
(日本産業規格)

日本の工業製品の品質安定を目的とした産業標準化法に基づき制定された国家規格です。

壁紙品質情報管理システム登録確認書
(防火認定およびホルムアルデヒド情報の確認書)

日本壁装協会の検索システムでは、JISならびに大臣認定に関するシックハウス情報や防火の認定情報も商品番号から容易に検索でき、印刷およびダウンロードすることができます。是非ご活用ください。

日本壁装協会ホームページアドレス <https://www.wacoa.jp/Hekisou/>

項目 No.	試験項目			SV規格	JIS規格
				規格値	規格値
1	退色性(号)			4以上	同左
2	摩擦色落ち度(級)	乾燥摩擦色落ち度	縦	4以上	同左
			横	4以上	同左
		湿潤摩擦色落ち度	縦	4以上	同左
			横	4以上	同左
3	隠蔽性(級)			3以上	同左
4	施工性			浮き及び割がれがあってはならない	同左
5	湿潤強度(N/1.5cm)		縦	5.0以上	同左
			横	5.0以上	同左
6	ホルムアルデヒド放散量(mg/L)			0.2以下	同左
7	重金属	砒素	(mg/kg)	3以下	-
		鉛	(mg/kg)	20以下	-
		カドミウム	(mg/kg)	3以下	-
		クロム	(mg/kg)	20以下	-
		水銀	(mg/kg)	2以下	-
8	塩化ビニルモノマー(mg/kg)			0.1以下	-
9	残留VOC	TVOC	(μg/g)	100以下	-
		※TEX芳香族	(μg/g)	10以下	-

※TEXとは、トルエン、キシレン、エチルベンゼンの略称です。

(使用原材料)					
10	安定剤	鉛、カドミウム、有機スズを含有する安定剤は使用しない。	-	-	-
11	可塑剤	沸点が300℃以上の難揮発性可塑剤を使用する。ただしDBPは使用しない。	-	-	-
12	発泡剤	フルオロカーボン類は使用しない。	-	-	-
13	溶剤	TEX(トルエン、キシレン、エチルベンゼン)は使用しない。	-	-	-

- 上表は、各規格の規定内容を簡略化して一覧にしたものです。項目1～6は、両規格とも同じです。SV規格は、「JIS規格」やドイツの「RAL規格」などを基につくられた規格で、JISの基本品質に、より安全性を考慮して重金属やVOCなどの規定が加えられています。
- SV規格・JIS規格の内容は変更になる場合があります。最新情報につきましては壁紙工業会及び日本壁装協会ホームページをご参照ください。

塩化ビニル製壁紙の「∞PVC」マーク表示について

平成13年4月1日、「資源の有効な利用の促進に関する法律」(資源有効利用促進法)が施行され、従来の原材料としての再利用(リサイクル)に加えて、新たに廃棄物の発生抑制(リデュース)、部品の再使用(リユース)対策が追加されました。塩化ビニル製の建設資材は解体時の分別を容易にするために、材質の識別表示として「∞PVC」マークを表示することが義務付けられました。

表示の開始、および内容

- 「∞PVC」マークは、平成15年3月1日に製造された商品より表示が開始されました。
- 「∞PVC」マークは、壁紙裏面の面積1平方メートルごとに1箇所以上表示します。
- 壁紙裏面の表示は、目視で確認できます。
- 表示は壁紙表面への色の影響を抑えるため、比較的淡い印刷インクを使用しています。
- 剥がした壁紙の裏面にブラックライトを照射させると、表示マークの確認が容易です。【特許第3058575号】